

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	古木桜再生事業
事業主体 (連絡先)	下久堅まちづくり委員会
事業区分	地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト / ハード / ソフト・ハード (該当項目に○印を記入)
総事業費	860700 円 (うち支援金: 670000 円)

事業内容

この桜は下久堅小学校横にあり、樹齢650年～700年(飯田市内で2番目)であり、「知久平城跡梶曲輪の桜」と命名された。鎌倉末期にここに住処を構えた諏訪大社に縁のある諏訪氏の一族である知久氏の2代目あたりが植えたのではないかと推測され、地区・小学校・城址保存会の方々が集い、後世に伝える桜にするよう検討会を重ねる。

- 1 桜の保全(土壌改良・添え木等)
- 2 小学生と市民と一緒に、桜の保全を行う。
- 3 小学生による「知久平城跡 梶曲輪の桜」の播種作業。
- 4 桜への意識啓発による懇談会、講演会。
- 5 桜保護先進地への視察。
- 6 樹木医による桜の診断及び手入れ方法の指導

(活動写真)

[ ]

自己評価(事業実施率)【B】

事業効果

- 1 桜の保護・保存ができる。
- 2 下久堅小学生・地域の方・城址保存会等多くの方が関わり、関心を寄せる。  
(小学生200名、地区住民・小学校保護者会300名)
- 3 下久堅から「知久平城跡 梶曲輪の桜」を発信する機会になる。
- 4 桜知識人と関わることにより、更なる展望が開ける。
- 5 環境の向上。環境保護の心が芽生える。

【目標・ねらい】

- 桜保存会の発足
- 桜を媒体とした地域づくり

自己評価(目標達成率)【B】

今後の取り組み

この桜を軸にした「桜色に染まる里構想」の実現を小学校と市民の協働で実施する。

.....

.....

.....

.....

(別記様式第11号) (第3の8関係)

※ 自己評価欄は「A」90%以上「B」70～89%「C」50～69%「D」49%以下で示すこと。

桜の保護作業

